



2021年8月3日

各 位

会社名 日本曹達株式会社
代表者名 代表取締役社長 阿賀 英司
(コード番号 4041 東証第一部)
問合せ先 総務部長 見邊 伸樹
(TEL 03-3245-6053)

カセイカリおよび周辺事業の構造改革の進捗状況に関するお知らせ

当社は、高効率な事業構造への変革を進めるために、2020年8月4日に「カセイカリおよび周辺事業の構造改革実施に関するお知らせ」を公表いたしました。

今般、その進捗状況につきまして、お知らせいたします。

記

1. 構造改革の進捗状況

2022年3月末をもちまして、二本木工場（新潟県上越市）における「カセイカリ」「炭酸カリ」「塩化アルミニウム」「塩化硫黄」の生産を中止し、在庫限りで販売終了とさせていただきます。

なお、関連する設備等につきましては、2021年3月期において減損損失を計上しております。

また、上記4製品の2021年3月期における売上高（単体ベース）は31億3千万円です。

2. 今後の見通し

上記の通り、二本木工場における電解関連事業の構造改革は着実に進捗しております。また、同工場では本年7月より医薬品添加剤「NISSO HPC」の増産設備の稼働を開始したほか、2023年3月期には新規殺菌剤「ミギワ」の量産プラントの稼働を開始する予定です。

不採算事業の整理を進めるとともに、高付加価値事業の拡大に向けたリソース投入を強化し、また徹底した経営の効率化を進めることで、事業環境の変化に強く、安定した収益を生み出す事業ポートフォリオへの変革を着実に進めてまいります。

3. 業績への影響

上記の構造改革の進捗による業績への影響につきましては、2021年5月11日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想に織り込み済みです。

以 上